

案 1 発言者匿名・発言内容詳細

○令和7年度震災伝承みやぎコンソーシアム 第1回情報発信部会

令和7年8月4日（月）宮城県石巻合同庁舎において、全体会に合わせて情報発信部会を開催し、9団体12名に出席いただきました。主な議事内容については以下のとおりです。

【議事内容】

①仮作成HPについて共有

②情報発信のあり方に関する意見

（A氏）誰に見せるか → 対象をしぼる。同じくくりにせず差別化。更新は必要。

（B氏）（HPの運営主体、情報発信について）より具体的に議論したい。情報発信だけでなく、外の人に伝わっていない。しっかり伝達できるHPを。

（C氏）（運営主体について）宮城県の方で。アクセス・有効活用が大事。

（D氏）窓口の情報発信拠点案（外へ向けて）。例：伝承施設連携などもやるべきだが、どこに置けばよいか分からない。

（E氏）HPは正確な情報発信元。若い人にとってはSNSなので、SNS→HPの導線が必要。若い人に関心を持ってほしい。

③県の伝承館HPに対する意見

（A氏）県のHPから見つけられない。キーワードを入れないと見つけられない。予算が続かないと更新もままならない。

（F氏）伝承館の専用HPがあると良い。伝承館HPの弱点性、常に更新が大事。情報を拡散することは可能。

【議事結果】

今後、HPの運営主体について議論を深めていくとともに、仮作成HPについて検討を進めることとしました。

議事録の公開方法の検討（令和7年度第1回情報発信部会を例に）

案2 発言内容要約

○令和7年度震災伝承みやぎコンソーシアム 第1回情報発信部会

令和7年8月4日（月）宮城県石巻合同庁舎において、全体会に合わせて情報発信部会を開催し、9団体12名に出席いただきました。主な議事内容については以下のとおりです。

【議事内容】

①仮作成HPについて共有

②情報発信のあり方に関する意見

- ・ 対象者を明確にし、世代や属性に応じた情報発信が必要。
- ・ HPとSNSを連携し、継続的な更新と予算確保を進める必要。
- ・ 県が主導して、情報発信体制や拠点整備を検討してほしい。
- ・ 外部にも分かりやすく伝わる仕組みづくりが必要。

③県の伝承館HPに対する意見

- ・ HPが見つけにくいため、検索性や導線の改善が必要。
- ・ 伝承館独自のHPは有効だが、継続的な管理・更新が課題。

【議事結果】

今後、HPの運営主体について議論を深めていくとともに、仮作成HPについて検討を進めることとしました。